

授業科目	社会福祉				実務家教員担当科目	○					
単位	2.	履修	選択	開講年次	1	開講時期	後期				
担当教員	笠 修彰										
授業概要	<p>現代における社会福祉の領域は広範囲にわたっており、私たちの生活のさまざまな面に関わっている。このような社会福祉の基本的な知識を身に付けることは、社会福祉の専門職である保育士にとって重要なことである。本講義では、社会福祉の基本的理念と概念について歴史的発展や現状を通し理解するとともに、現在の社会福祉の仕組みや諸サービス、相談援助等について学習する。</p> <p>実務家教員として、障害児（者）支援業務に携わった社会福祉士・精神保健福祉士としての実績に基づいた具体的な事例を提示しながら、保育士として求められる視点や役割について考察する。</p>										
授業形態	講義	授業方法	グループワークやディスカッションを取り入れる。								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<p>社会福祉の基本的な知識を理解し、説明することができる。</p> <p>社会福祉と保育士の関連性を理解し、これから必要となる視点や役割を考えることができる。</p> <p>1. 社会福祉が私たちにとって身近なものであり、日常生活に深くかかわるものであることを理解できる。（DP1-2）</p> <p>2. 現代社会における社会福祉の意義や歴史的展開および社会福祉における子ども家庭支援の視点について理解し、説明できる。（DP1-2）</p> <p>3. 社会福祉の仕組みや諸サービス、相談援助について理解し、説明できる。（DP1-2）</p> <p>4. 社会福祉と保育士の関連性を理解し、これから必要となる視点や役割について考えることができる。（DP3-2）</p>										
理想的レベル	標準レベルに加え、社会福祉について学習した知識を保育実践でいかに応用できるか考え出すことができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験	60%										
小テスト	20%										
レポート	20%										
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	CH21105J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
テキストや配布資料をもとに授業内容を振り返り、疑問点、授業外で調べたこと等をノートにまとめる。										4	

授業計画	
第1回	テーマ：オリエンテーション 社会福祉を学ぶ目的と意義についての学習と、授業概要のオリエンテーション。
第2回	テーマ：社会福祉の理念と援助原理 社会福祉とは何か。また社会福祉の理念と援助原理について学習する。
第3回	テーマ：社会福祉の成り立ち 社会福祉の歴史について、主にイギリス、アメリカ、日本を例に学習し、これからの社会福祉について考察する。
第4回	テーマ：子ども家庭支援と社会福祉 保育士の専門性、子ども家庭支援の目的と実際を学び、今後の課題について考察する。
第5回	テーマ：社会福祉の仕組み 社会福祉の法体系や社会福祉を支える公的機関や民間組織について学習する。
第6回	テーマ：社会福祉サービスの利用の仕組み 社会福祉サービスの利用手続きの仕組みやサービス利用者を支え保護する仕組みについて学習する。
第7回	テーマ：社会保障 わが国における社会保障制度の概要や役割について学習し、社会保障における課題を考察する。
第8回	テーマ：低所得者福祉 生活保護制度や所得保障制度などについて学習し、低所得者福祉における課題を考察する。
第9回	テーマ：子ども家庭福祉 子ども家庭福祉サービスや次世代育成支援などについて学習し、子ども家庭福祉における課題を考察する。
第10回	テーマ：障害者（児）福祉 障害とは何か。また障害者（児）に関連する法体系や自立支援サービスについて学習し、共生社会の実現に向けての保育士の役割を考察する。
第11回	テーマ：高齢者福祉 介護保険制度や各種介護サービスなど高齢者福祉に関連するサービスを学習し、高齢者福祉における課題を考察する。
第12回	テーマ：地域福祉 地域福祉とは何か。また地域福祉を支える機関や団体、地域福祉活動の内容などについて学習し、地域福祉における課題を考察する。
第13回	テーマ：社会福祉における相談援助 相談援助（ソーシャルワーク）理論の発展過程とその体系、ソーシャルワークの方法を学び、保育士として持つべき視点、果たすべき役割について考察する。
第14回	テーマ：社会福祉の担い手 社会福祉専門職に求められる資質や社会福祉専門職の働く場や職種、社会福祉分野における資格などを学習し、保育士の専門的価値観と倫理観を考察する。

第 15 回	<p>テーマ：まとめ</p> <p>本科目での学びを振り返り、総括する。</p>
テキスト	<p>石田慎二・山縣文治編『社会福祉〔第 5 版〕』ミネルヴァ書房</p> <p>保育福祉小六法編纂委員会編『保育福祉小六法』（株）みらい</p>
参考図書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	<p>相澤譲治編『保育士をめざす人の社会福祉』（株）みらい</p> <p>岩崎晋也編『社会福祉とはなにか 理論と展開』日本図書センター</p> <p>川村匡由編『入門 保健医療と福祉』ミネルヴァ書房</p> <p>九州社会福祉研究会編『21 世紀の現代社会福祉用語辞典』学文社</p> <p>その他参考図書については、授業のなかで紹介します。</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>・小テストや課題に関しては、次の授業の際にポイントを整理しフィードバックを行う。</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>社会福祉は、私たちの生活におけるさまざまな面にかかわっています。政治、経済、社会、文化といった幅広い領域に対する興味、関心をもち、積極的に学び、取り組む姿勢が必要となります。</p> <p>授業に臨むにあたり、予習、復習を心がけましょう。また、日頃から新聞やニュースなどに親しむことを通して、保育を取り巻く現状に実践的関心を持ちましょう。</p>